

## 情報公開用文書

(多機関共同研究用)

西暦 2023 年 1 月 20 日作成 第 2.0 版

研究課題名	研究課題名:COVID-19 ワクチンの費用対効果と社会的価値
研究の対象	企業保険に加入若しくは国民健康保険に加入し医療機関を受診された方、健康管理アプリ・kencom 使用者且つアンケート回答者の方、保健所に対する COVID-19 関連情報を提供された方、医療情報連携システム・電子お薬手帳アプリ・Harmo chanel を使用且つアンケートに回答された方
研究の目的	COVID-19 感染予防として接種されているワクチンに関して、感染予防効果以外、例えば濃厚接触者との関係、職場の欠勤への影響など社会全体に及ぼす価値が目目されており、その価値を明らかにすることで今後の感染症対策の参考とします。
研究の方法	各健康保険を通じ受診された方の受診情報、アプリを通じ回答されたアンケート結果、保健所への情報提供内容に関し COVID 19 に関連する項目のみを集計・分析します。いずれも個人を特定できないように加工された事後情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	実施機関の長の許可日 ~ 西暦 2023 年 9 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の 項目	【情報】以下の情報を収集します。 ・診療情報：年齢、性別、医療機関受診情報、医薬品情報等 ・アンケート結果情報：ワクチン接種歴/日時、PCR 検査結果、濃厚接触者情報等 ・保健所情報：年齢、性別、ワクチン接種歴/日時、PCR 検査結果、症状、濃厚接触者情報等
試料・情報の 授受	本研究では、上記の「研究の方法」に記したデータベース情報の提供を受けて実施します。提供を受ける際は、パスワードをかけた状態で専用のファイル転送システムにより転送されます。情報は、本研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日、又は本研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間、当学で保管します。廃棄する際は、情報は復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	データベースに登録されている情報は、各医療機関で対応表が管理されています。そのため、データベースからは個人を特定することができません。データも個人を特定できない状態で提供されます。
試料・情報の 管理について 責任を有する 者	機関名：公立大学法人 横浜市立大学 所属・氏名：データサイエンス研究科 ヘルスデータサイエンス専攻 五十嵐 中

## 情報公開用文書

(多機関共同研究用)

<b>利益相反</b>	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究の計画・実施・報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究は資金を要しない研究です。
<b>研究組織 (利用する者の 範囲)</b>	【研究機関と研究責任者】 機関名：公立大学法人 横浜市立大学 所属・氏名：横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科 ヘルスデータサイエンス専攻 (研究責任者)五十嵐 中
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで試料・情報の提供を受けます。個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p>	
<b>問合せ先</b>  〒220-8107 横浜市西区みなとみらい二丁目 2 番 1 号 横浜市立大学大学院 データサイエンス研究科  (研究責任者)五十嵐 中 (問い合わせ担当者)滝沢 治 電話番号：045-787-2311 (代表)	